

ゆくはし市議会だより



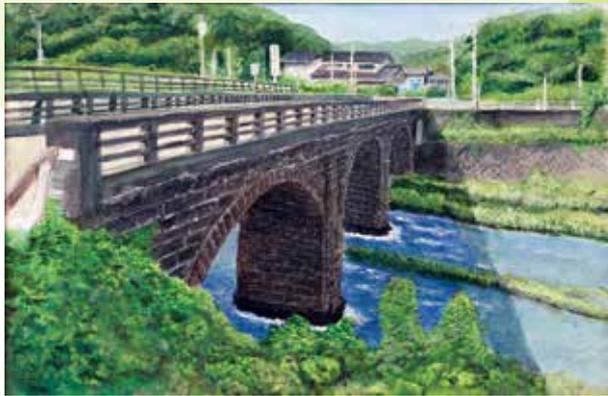
令和4年5月21日(土)、行橋市美術展覧会表彰式が行われ、行橋市議会議長賞を受賞した方々へ、澤田保夫議長より表彰状が手渡されました。行橋市美術展覧会は5部門(書、洋画、写真、陶芸、日本画)に79点の公募があり、表紙掲載の4作品が議長賞に選ばれました。(表記:部門/受賞者氏名/題名)



陶芸/一原 和也
「鉄砂吹き付け組皿」



書/熊谷 光江「漢詩」



洋画/尾瀨 孝敏「大瀬眼鏡橋」



写真/和田 厚子
「早業 ダイヴィングキャッチ」

PICK UP

令和4年度行橋市一般会計予算を可決

令和4年度の行橋市一般会計歳入歳出予算の総額は、それぞれ283億4,119万円で、前年度対比△2.2%、6億2,473万5千円の減額となっています。各常任委員会ですら管部分の審査を行い、令和4年3月16日(水)、本会議最終日に賛成多数で可決されました。

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議を可決

→詳しくは2ページをご覧ください。

Index

3月定例会の概要…2 / 委員長報告…3～4 / 一般質問…5～9
人事案件・議会日誌…10 / 視察報告…11 / 議決結果…12

次回6月定例会は



6月7日(火) 10時 開会予定

詳細は議会事務局へ
お問い合わせください。
行橋市議会事務局
TEL0930-25-9633

3月定例会傍聴者/延べ16人



令和4年 3月定例会

定例会の概要

令和4年3月第10回行橋市議会定例会は、3月1日から3月16日まで16日間の会期で行われました。

この定例会では、住民税非課税世帯への臨時特別給付金に係る一般会計補正予算の専決処分の報告1件、行橋市消防団条例の一部改正など条例5件、指定管理者の指定2件、令和3年度一般会計補正予算などの補正予算5件、令和4年度一般会計予算などの当初予算9件、総合計画の変更1件の合計23件の市長からの提出議案と、議員提出の決議1件、意見書2件の併せて26件の審議が行われました。

※議案の議決結果は12ページをご覧ください。

3月定例会議案内容	
報告	1件
条例	5件
指定管理者の指定	2件
補正予算	5件
当初予算	9件
総合計画の変更	1件
決議	1件
意見書	2件

主な議案等について

令和3年度行橋市一般会計補正予算の専決処分の報告

新型コロナウイルス感染症が長期化するなか、住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり10万円の臨時特別給付金の支給が国において決定され、早急に対応する必要のあることから、本事業にかかる経費8億6,333万4千円を令和4年1月20日付けで補正する専決処分を市長が行い、それについて議会の承認を求めるもの。なお、年度内の完了が困難であるため、令和4年度に繰り越すものです。

令和3年度

行橋市一般会計補正予算

今回の補正は、既定額から13億5,511万1千円を増額し、歳入歳出

予算総額を、それぞれ346億7,958万8千円とするものです。事業費

の確定や決算見込みに伴う予算の調整のほか、新型コロナウイルスワクチン接種の小児へ対象が拡大されたことに伴う追加経費2,373万3千円、水産物供給基盤機能保全事業2億3,310万円、学校施設の屋上防水工事及び外壁改修工事6,720万2千円が新たに計上され、令和4年度へ繰越します。このほか、地域密着型特別養護老人ホームの破産に伴う国の補助金返還金1億1千890万円などが増額補正されています。

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議

ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議を提出し、全員一致で可決しました。
(以下原文) ロシア軍は、2月24日早朝

(現地時間)、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。さらにその後、民間人を含め多数の犠牲者を出し続けている。これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略であり、断じて容認できない暴挙である。また、プーチン大統領が核使用を前提とするかのような発言をしているのは言語道断であり、唯一の被爆国として断じて認められない。

よって、本市議会は、ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。以上、決議する。



3月定例会の日程と概要

3月1日 本会議 (開会)
会期決定 (3月1日~3月16日)
議案の上程・提案理由の説明
市長が提出した議案の提案理由を説明
3月7日 本会議
一般質問
議員が市政全般について質問し、市長などが回答
3月8日 本会議
一般質問
決議の上程・討論・採決
新たな議案の上程・提案理由の説明
議案の質疑、委員会付託
3月8~11、14日 常任委員会
常任委員会(総務、文教厚生、建設)で所管ごとに執行部から説明を受けて審査し、各委員会での可否を決定
3月16日 本会議 (最終日)
審査終了事案の上程
委員長報告
各常任委員長が委員会での審査結果を報告
質疑・討論・採決
委員長報告への質疑及び反対・賛成討論を行ったうえで議会としての可否を決定する
公有地の占有に関する調査特別委員会の令和4年度調査経費
意見書の上程・提案理由の説明・質疑・討論・採決
委員会の中間報告
議会閉会中の所管事項調査要求
閉会

常任委員会の報告

3月8日から3月14日まで各常任委員会で議案の審査が行われ、16日の本会議で各委員長から報告されました。

審査内容及び報告の一部を抜粋して掲載します。

※◎↓【委員長】 ○↓【副委員長】

総務委員会

- ◎田中次子 ○二保茂則
- 豊瀬尉 小原義和 小堤千寿
- 【審査案件】13件 ●報告1件 ●条例5件
- 補正予算3件 ●当初予算3件
- 総合計画の変更1件

議案第13号

令和4年度一般会計予算

本予算は、本年3月で市長任期が満了することを考慮し、人件費、扶助費、公債費、施設管理費など経常的な経費を中心に計上されています。予算総額は、歳入歳出、それぞれ283億4,119万円で、前年度当初予算に対し、6億2,473万5千円の減額、率にして、2.2%の減となっています。

当委員会所管における、新たな経費は、ふるさと納税の掲載サイトや新規返礼品の拡充を行う番号連携サービスの更改費、防災行政無

線更新費、個人番号カード利用環境整備に伴う経費、市庁舎横の土地および家屋の購入費のほか、参議院選挙及び県議会議員選挙に係る経費、防火衣や消防団車両の購入費、消防団員の報酬額の見直しに伴う報酬などが計上されています。

審査における質疑の主な内容や意見等は、総務課・防災危機管理室では、防災無線について委員より、放送の内容が聞こえづらいといった声も聞かれることから、更新は設置場所も含めて検討してほしいとの意見が出されました。所管からは、電源の確保も含め、地元と調整しながら設置場所の調査を行い、検討していきたいとの回答を得ました。その他、市役所庁舎内の新型コロナウイルス対策について委員より市役所職員も多く感染しており、危機管理体制の更なる推進を行っていただきたいとの意見が出されました。

市民相談室では委員より、交通共済事業は共同運営している他市町とも、存続について協議していく時期に来ているのではないかと

の意見が出されました。消防本部では、消防庁舎の建て替えについて委員より、消防力適正配置調査の報告を受けたが、消防本部としての意見や今後の組織の在り方など、新市長の体制のもとでも、継続して議論を行っていただきたいとの意見が出されました。

審査終了後、取りまとめ、採決の結果、当委員会所管部分につきましては、委員、全員一致で、原案のとおり、可決すべきであると決しました。

文教厚生委員会

- ◎田中建一 ○矢野潤一
- 西岡淳輔 藤木巧一 瓦川由美 西田憲司
- 【審査案件】6件 ●報告1件
- 補正予算2件 ●当初予算3件

議案第13号

令和4年度一般会計予算

当委員会所管部分における予算総額は147億9,873万3千円となっており、前年度と比較しますと8,566万2千円の減額となっています。主な事業は、がん検診委託料や成年後見センター業務委託料のほか、防災食育センター管理運営費、中学校海外体験学習事業の再開に伴う補助金などが計上されています。

審査の中で出された主な意見等については、地域福祉課では、行橋京都成年後見センターは地域での巡回相談会の開催に加え、高齢者相談支援センターなどと連携を図ることに

よって、相談体制や制度の利用促進に努めていただきたいとの要望が出されました。教育総務課では、平成6年から実施されている国際交流事業は、事業の目的や効果の面から継続する意思があるか教育委員会としての考えを質したところ、所管より、国際化に対応できる子どもを育てる為に今後も継続を考えているとの答弁を得ました。

防災食育センターでは、学校給食調理員の人員不足について、子どもたちの食の安全のために引き続き早急に人員を確保していただきたいとの強い要望が出されました。

生涯学習課では、指定管理を行っているオートキャンプ場について、宿泊で利用される方が夜間でも安心して過ごせるよう、防犯対策など更なる管理体制の強化を図っていただきたいとの要望が出されました。また、市の主要施策として開催してきた国際公募彫刻展やビーチバレーボールフェスタについては、新体制への移行に伴い存廃の協議を行い、本市としての方針を決定し、執行していただきたいとの要望が出されました。

また、2年後後に控える市政70周年に向け、本市の文化・芸術やスポーツ振興を盛り上げるためにも様々な企画やイベントなどを市全体で検討していくべきではないかとの意見が出されました。

採決の結果、当委員会所管部分につきましては、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

議案第17号

令和4年度介護保険特別会計予算

歳入・歳出予算総額はそれぞれ67億5,371万円、前年度予算額に対し3億1,106万6千円の増額となっています。

委員からは、本年3月より新たに運用開始された介護・医療情報の検索ウェブサイトを、通称「けあプロ・ナビ」は、行橋市内の介護事業所等の検索機能に加え、医療機関などの情報も提供される予定であり、これらの情報を必要とする方の利便性向上の為に、当該検索システムの周知・利用促進を図っていただきたいとの要望が出されました。

採決の結果、委員全員一致で、原案のとおり可決すべきであると決しました。

建設経済委員会

◎井上倫太郎 ○小見祐治
徳永克子 鳥井田幸生 藤本廣美
大池啓勝 小坪慎也

【審査案件】9件 ●指定管理者の指定2件
●補正予算2件 ●当初予算5件

議案第13号

令和4年度一般会計予算

当委員会、所管部分における予算総額は、42億6,470万円であり、前年度当初予算と比較すると、6億2,156万3千円の減額となります。主な事業としては、道路整備工事、行橋停車場線拡幅事業負担金、長浜公園整備費、土地改良施設維持管理適正化事業、プレミアム商品券事業、行橋夏祭り・行橋産業祭の実施経費、西部ポンプ場ポンプ設備更新工事費、及び、ごみ・し尿処理事業にかかる経費などが計上されています。

審査における質疑の主な内容、意見等は、土木課では、グリーンシティみやいち7号線の工事について、市道認定をしていない道路の整備をする理由を質したところ、区からの要望と、寄附採納を受ける予定があることから、工事後に市道認定を検討している、との答弁を受けています。それを受けて委員より、以前、市道認定をした後に工事をすると答弁した以上、公平・公正の観点から例外を認めるべきではない、との指摘がなされています。

都市政策課では、平成筑豊鉄道負担金について、負担金は増え、利用者数も減少傾向に

令和4年4月臨時会

臨時会の概要

令和4年4月第11回行橋市議会臨時会
は4月26日1日間の会期で行われました。

この定例会では、行橋市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告1件、行橋市教育委員会委員の任命、行橋市固定資産評価審査委員会委員の選任等人事案件2件、合計3件の市長からの提出議案について審議が行われました。
※議案の議決結果は⑫ページをご覧ください。

主な議案等について

行橋市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告

国による地方税法等の一部改正に伴い、専決処分を行なった条例の改正について、議会の承認を求めている。

個人住民税は、住宅ローン控除の入居適用期間を4年間延長し、令和7年12月末までの入居について控除。環境性能に優れた住宅は、控除適用期間13年を令和7年まで継続。固定資産税は、地価が上昇した商業地の税の負担増を抑制するため、地価の上昇による負担増を現行の2分の1に抑えるものです。

あることから、契約期間が終了する令和8年度以降の方針について質したところ、令和4年度から令和5年度までの2カ年で今後の経営方針が協議されるため、新市長に方針を確認してもらい、行橋市としての意見を経営会議の場で発言する予定である、との答弁を受けています。

建築政策課では、浄化槽維持管理委託料について、浄化槽の資格を保有している職員が多数いるため、公共施設設置の浄化槽については前年度で管理するよう指摘が出されています。また、要望する市民の声が多い新たな市営住宅の建設について、新市長と協議し検討していただきたい。そのためにも、まずは長寿命化計画の見直しから取り組んでいただきたい、との指摘がなされています。

商業観光課では、観光協会事業補助金について、以前から経営状況を見直すように指摘してきたが、事務職員給料1名分の補助金額の減額のみで、人員も事業内容も何ら改善がされていない。再度、事業内容等を精査し、新市長と協議し、委員会に対し説明責任を果たした後に執行していただきたい、との指摘がなされています。

審査終了後、とりまとめの中で、土木課所管のグリーンシティみやいち7号線の工事について、事業の説明を受け、現地調査を実施した結果、事業の進め方等に疑問が残るため、以下のとおり附帯意見を付すことで意見がまとまっています。

一つ、当該工事予定箇所については、市道認定されておらず、緊急性も低いことから、

執行停止を求める。
採決の結果、当委員会所管部分については、出席委員、賛成多数で、原案のとおり可決すべきであると決しました。



グリーンシティみやいち7号線の
工事予定箇所を現地調査

特別委員会の中間報告

特別委員会の活動について、本会議時に委員長から報告されました。

公有地の占有に関する調査特別委員会

◎大池啓勝 ○田中次子
徳永克子 田中建一 鳥井田幸生
小原義和 藤木巧一 瓦川由美 矢野潤一
小見祐治

本委員会は、令和3年9月定例会において、「行橋市大字糞島字東崎（ひがしぎき）」、字将家（しょうや）保谷（ほや）並びに同地先の

占有に関すること」を目的として、設置され、本日までに、計7回開催しました。その内容についてご報告いたします。

福岡県や行橋市に届け出がなされておらず、法的な手続きを踏まえずに工事が施工されていた民有地、糞島752・6から海側に張り出した箇所の取扱いについて、所管事務を担当する福岡県 農林水産部 水産局水産振興課に対して8月17日付けで当市 農林水産課から判断を求める依頼文を提出していましたが、回答を得ることができなかったため、改めて当委員会からも11月10日付けで県に対し早急な回答を要望する依頼文を送付したところ、県から12月27日付けで当市 農林水産課宛に回答がございました。

しかしながら、未だ県から当委員会に対して回答が届いていないことから、3月1日付けで地方自治法第100条第1項に基づいた記録の提出について、弁護士を通じて県に対し請求しました。その結果、3月11日付けで県から当委員会に対して「公有水面埋立法を適用する」との明確な回答を得ることができております。このことから、糞島752・6から海側に張り出した箇所は土地として取り扱い、公有水面埋立法第2条に基づき福岡県知事が許可主体となって事務を進めることとなります。

今後につきましては、当該箇所及び公有地を越境していた箇所の固定資産税の取扱い等、引き続き、事実関係を精査の上、真実の究明に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般質問者席の前面にアクリル板を設置しています。



令和4年3月定例会 一般質問

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に対して事務の執行の状況及び将来に対する方針について質問します。

3月定例会では、8名の議員が市政全般について質問し、執行部から回答を得ました。

内容の一部を抜粋し、質問と答弁の要旨を掲載します。

各議員記事の二次元バーコードから一般質問の動画をご覧ください。



動画で観よう！

小坪 慎也 議員 →6P



- ①在留外国人などへの国民健康保険の法改正による運用変化
- ②ウイグル人などへの人権弾圧
- ③行橋市の人口推移と市の発展

大池 啓勝 議員 →7P



- ①行橋市の住みやすい街づくり

瓦川 由美 議員 →9P



- ①市民サービス
- ②教育行政

徳永 克子 議員 →6P



- ①文化財行政
- ②支援を必要とする子どもへの行政
- ③消費者行政
- ④新型コロナウイルス感染症の施策

小原 義和 議員 →8P



- ①HPVワクチン
- ②生活環境・地域防犯対策
- ③環境美化促進

小堤 千寿 議員 →9P



- ①教育における様々な環境整備

※一般質問の原稿は、質問した議員が各自作成しています。

本会議の映像を録画配信しています。

YouTube（ユーチューブ）の行橋市議会のチャンネルへアクセスしていただくと、定例会ごとの再生リストより、一般質問の映像をご覧ください。



行橋市議会 YouTube チャンネル





議員 小坪 慎也

議員 公的医療保険の問題について計7回の一般質問を行い、10年目になります。国保は前年度所得で見ますから、為替レートが全然違う所であれば高給取りであっても年額1万円2万円とか、生活実態にマッチしない、極めて低額になるとい問題。次に再入国手続き。中国であれイギリスであれ韓国であれ、また来るよと日本に言っておくと手続きがしやすいよう、福祉制度が利きっぱなしになってしまう。国内外で使う保険を外国人のものまで日本がみるようになる。

この10年の間、詐欺が実際に発生し、行橋市も逮捕に結果的に寄与しました。大きな例では、芸能人の御家族が元締めのようなかたちで報道。特に問題になったのが高額療養費。海外の言葉で書いており、とても市行政では見れない。先鞭をつけたのは行橋ですが、のち多数の地方議員が議場に立ち、週刊誌や新聞がやって、自民党が動きワーキンググループが提言書をまとめ、厚生労働大臣に提出、そして法改正がなされました。自民党の提言は、そのほとんどが行橋市議会でも指摘されてきたものです。事



議員 西岡 淳輔

環境問題対策 環境問題、ごみ減量化対策計画の具体化は重要な課題の一つ。本市ごみ袋はポリエチレン製。ダイオキシン等の人体に有害物質は発生しないが、CO2削減に向け環境や人にやさしいごみ袋導入は。

環境水道部長 平成21年度に対し、令和7年度までに5%削減を目標。分別収集の徹底。ごみの減量・資源リサイクル等を主要施策として推進。生ごみ処理器購入補助制度や資源回収奨励事業及び自動車部品に再利用する古着回収事業の取組みを実施。令和3年1月、環境省より、ごみ袋バイオマス化の方向性が打ち出された。本市も持続可能な社会実現取組みが必要。カーボンニュートラル社会実現取組み、国の動向を注視し調査検討する。

新型コロナウイルス対策 議員 新型コロナウイルス対策について。全国的に10歳以下も感染率が非常に高い。一人でも多くの子どものコロナ感染から守りたい。その思いから、各小中学校のトイレ個室にアルコール消毒液設置を提案する。 教育部長 便座消毒対策だ。学校現場状況を把握して設置検討する。 議員 小児を含めた子ども達へのワクチン接種の考えと計画を。

在留外国人などへの国民健康保険の法改正による運用変化



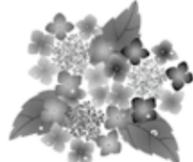
動画で観よう！

務局長が自見はなこ先生であり、東京に行き直接説明を受けて、本日質問に臨んでおります。

市民部長 健康保険法等の一部を改正する法律が公布され、社会保険の被扶養者等の要件について、原則として国内に住所を有していること等が追加、国民健康保険においては保険者の資格の得喪に関する情報を追加し、市町村における調査対象として明確化されております。

議員 外国人を排斥しようではなく、あくまで不正をなんとかしましょう、と。これは制度維持が根幹にあります。法改正を受けて、今後の市の方針について答弁を求めます。

市民部長 調査権限の積極的な活用を行うことに加え、在留資格の本来活動を行っている可能性がある場合の市町村から地方入国管理局への通知枠組み等を活用して、国民健康保険の適正な給付と被保険者資格の適正化に努めてまいります。



環境問題対策

新型コロナウイルス対策

教育行政



動画で観よう！

福祉部長 ワクチン接種は一つの方策。保護者には様々な御意見をお持ちの方がおられることも認識。ワクチン接種の可否判断情報提供が肝要だ。子ども達を守るため、引き続き成人への接種を進める。

議員 ワクチン接種は、安全安心第一でお願いしたい。また、ワクチンの接種未接種の双方いじめにつながらないようにしていきたい。 教育部長 決してそのような事案が起こらないように徹底する。

教育行政

議員 防災食育センターの早急な人員確保計画と対策について。教育委員会もしっかりと取り組むことが大切。新型コロナウイルス感染症対策も問う。

教育部長 適正な人員数の配置は必須、鋭意努力し積極的な募集及び採用活動に努める。 議員 環境問題に関連するが食品ロスやSDGsの観点から、各学校に生ごみ処理機設置提案する。 教育部長 当面は現状の処理方法で対応。



議員 徳永 かつこ

文化財行政

議員 行橋における文化財の学術的な価値、文化財行政の課題や不十分さについて明らかにしてください。

教育部長 国指定が4件、県指定が9件、市指定が22件と、10年前に比べ大幅に増加しています。特に、稲童古墳群出土品、豊前神楽、福原長者原官衙遺跡が文化財保護法の指定をされ、指定文化財以外にも、貴重な文化財が多数存在しています。課題等については、展示スペースの拡充などの改修、歴史資料館の在り方について検討が必要です。また、体験学習や学校での歴史学習の充実。文化財専門職員や歴史資料館の職員、市民ボランティアと連携し様々な事業を行っていく必要があります。

支援を必要とする子どもへの行政

議員 支援を必要としている子ども達への充実した行政のため、実態を明らかにしてください。

福祉部長 産後2カ月以内の全戸訪問、その後4回の乳幼児健診を行っている。その中で、約半数の幼児が発達面や身体面、家庭環境も含め、経過観察や支援が必要と判断されている。また、市専門職が保育園や幼稚園に



議員 大池 ひろまさ

議員 行橋市の住環境について、田中市長は、先の選挙において住環境の整備を公約に掲げ、市内各校区における住環境の整備を押し進め市民の満足度を高めると言っていた。

住環境の整備については、どなたが市長であろうとも、市民に対し安全で快適な暮らしを提供することが求められる。ここで住環境とは、住居周辺の環境全般をさす広い概念であると考える。

住環境の整備というからには、住居周辺における自然環境の保全、上下水道の整備、公共交通の利便性、生活関連施設の整備等々を含んでいるはず。行橋市の場合は、海・山・川と自然に恵まれ、中心市街地だけに市民が集中しているわけではない。立地適正化計画でうたう居住誘導区域に市民の多くが住んでいるわけでもない。市街地から離れて生活している市民にとって、道路整備だけをしたとしても移動手段を持たなければ快適な暮らしは望めない。

田中市長は、住環境の整備について現状の問題点をどのように考え、今後どのような整備を行い、どのように市民を満

文化財行政

支援を必要とする子どもへの行政

消費者行政



動画で観よう！

巡回し、言語や心理のアドバイスを、年1,000から1,300件実施している。

教育部長 知的障がいの特例支援学級と自閉情緒障がいの特別支援学級を全小中学校に設置している。年々入級者は増加し、この5年間で約1.5倍程度。

議員 教室・教員数の不足が懸念される。また保護者に対し、丁寧な説明と十分な話し合いを持つことを求めます。

教育部長 保護者及び児童生徒が納得し、保護者の安心に繋がるよう努めていきたい。

消費者行政

議員 消費者行政のきめ細かい施策を。4月からの18歳の新成人対象への施策を求めます。

産業振興部長 昨年4月から今年1月末までの相談件数は691件、相談金額の総額は、約2億2,800万円。相談の種類は通信販売が最も多い。救済できた金額は約2,060万円です。若年層向けでは、巣立ち応援事業という消費者教育の充実を図っているが、今後は高校2年生で実施する。

議員 NTTの特殊詐欺解析サーバーの設置への補助を、取組んでいただきたい。 産業振興部長 今後、検討します。

行橋市の住みやすい街づくり



動画で観よう！

足させようとしていたのか。 本人ではありませんが一緒にやってきたということで、分かる範囲で良いので、こういう住環境の整備をしたかったんだということでお答えいただきたい。

副市長

○職務代理者ということで、明確ではないかもしれないが、田中市長の住環境の整備のやり方としては、私はやっぱり地域からの要望、これを第一優先にしてきたと思っています。

○住環境、防衛省が仲津校区全般に防音工事、また今でも調整交付金、再編交付金等々でいろんな事業がなされている。

○行事の住宅跡地に長浜公園というものに着手しているが、これも行事の区長会の要望だと聞いている。

○地域からの要望が高いものを優先してきた市政だったと思っています。

議員 立地適正化計画というのが人口を決められた地域に集中させる。4つのエリア、都市機能誘導区域、居住区域、市街地化区域などの外周が線引きされた。



おはら よしかず 議員
小原 義和

議員 ごみステーション見守りカメラ設置事業につきまして、進捗状況をお伺いします。

環境水道部長 本市全体での設置方針の検討や諸問題の解決について、庁舎内の関係部局と連携を図りまして、計画的な設置に向けて引き続き検討したいと考えています。

議員 通学路、公園の防犯カメラについては、子どもたちが安全で安心して学校に通えるようにするために、通学途上における防犯等の対策が重要であると私は考えています。そこで、通学路の防犯カメラに関して、見解をお伺いします。

教育部長 児童生徒が登下校の際に、人の目が届きにくい通学路については、犯罪に巻き込まれる危険度が増しますので、防犯カメラを設置することは、犯罪抑止力の強化や、また証拠映像の確保など、一定の防犯効果は期待されると考えています。

議員 次に、公園の防犯カメラについては、児童公園で起きる犯罪を防止する、また阻止する、不審者を寄せ付けない効果が期待でき、トラブル発生時に防犯カ



かわらがわ ゆみ 議員
瓦川 由美

市民サービス 議員 買い物サポートと交通弱者への対応について、4年前にお尋ねしましたが、その後の買い物サポートについて、お尋ねします。

福祉部長 介護保険の要支援・要介護状態の方に對してはホームヘルパー事業で買い物援助、また独居高齢者等で支援者がいない、疾病が理由で買い物に行けない方には、シルバー人材センターに委託している軽度生活援助事業で対応しています。運転免許証を返納した方々などからの相談には、民間のサービス等を紹介しています。支援が必要な方に対して買い物アンケートを実施中で、その結果を集約して今後の対応策を検討します。

産業振興部長 昨年12月から毎週土曜日にえびす通り商店街で移動販売を行っています。今後も商店街と連携し、取り組んでまいります。

議員 情報が皆さんに届いていないようなので、さらなる情報提供（広報宣伝）をお願いします。公共交通網の対策は、大きな課題だと認識しています。しっかりとリサーチをし、ニーズにあった買い物サポート・交通弱者の解決に向けて、考えて頂きますようお願いいたします。

生活環境、地域防犯対策



動画で観よう！

メラが原因究明に使えますし、保護者も安心して子どもを遊ばせることができます。そこで、児童公園の防犯カメラ設置について、見解をお伺いします。

都市整備部長 防犯カメラの設置につきましては、プライバシーの侵害などの問題を市として整理し、公園以外の他の施設と一定の整合性を図りながら、市として能動的に行うという意味で、要望の把握について速やかに検討していきたいと考えています。

議員 防犯カメラに関して、市を挙げて防犯対策に取組み、さらなる安心安全なまちづくりを目ざしていただきたいとは考えておりますが、見解をお伺いいたします。

総務部長 全庁的にも一定の設置基準が必要となります関係上、総務課におきまして、設置基準の骨子案を策定しました。今後の設置案につきましては各所管課と協議のうえ、設置基準を早急に取りまとめ各担当部局において検討に入っております。



市民サービス

教育行政



動画で観よう！

議員 教員の働き方改革について、前回お尋ねしましたが、その後の取り組み、現状をお尋ねします。また、先生方の要望や困りごとなどの聞き取り調査は行っていますか？

教育部長 時間外勤務の状況を調査したところ、今年度12月では一人当たり、小学校で31.05時間、中学校で48.58時間となっております。改善に取り組む必要があると考えています。

議員 コロナ禍で教員の仕事量が増加している。引き続き、教育委員会として現場に足を運び、働きやすい環境を整えて頂きたい。

議員 文部科学省では、2022年から全国の公立小学校高学年で教科担任制の導入を進める方針のようです。子どもたちの学びの質の向上や教員の働き方改革になると期待される一方、教員配置などの課題も指摘されています。今後の方針をお尋ねします。

教育部長 対象教員は、全国で950人増員予定。福岡県には20名程度と聞いています。要望は出していますが、該当する教員が配置されるかは、今のところ分かっていません。**議員** 行橋を担う子どもたちが、それぞれの個性を育むことができ、安心して成長できる環境を整えて頂きたい。



たなか つぎこ 議員
田中 次子

保育士等を対象とした処遇改善

議員 政府が、今年2月から保育士等の賃金を収入の3%、月額9千円引き上げの処遇改善事業を進めているが、桁違いに少なすぎると言わざるを得ない。本市における実態を問う。

福祉部長 賃金の改善だけではなく、人材をどう確保していくかが重要。平成27年から市独自で処遇改善事業を行っている。業務負担の軽減を目的とした「保育補助者雇上強化事業」を開始して、働きやすい環境づくりに努めている。

教育部長 放課後児童クラブに勤務している常勤職員を基準とし、非常勤職員については勤務時間に応じた割合で換算し、放課後児童クラブを運営している事業者へ資金交付を行う。

議員 保育士や、放課後児童クラブで働く支援員の多くは女性である。主に平日、短時間の働き方で生計を成り立たせることは難しいのが現状であり、若い人も定着できない。子どもの成長を見守る専門職。基本は、国がしっかりと支援をし、展望が持てる産業にしていかなければならない。安定的に働き続けられることが、



こづつみ ゆきとし 議員
小堤 千寿

議員 ICT教育環境について、本市ではICT教育を推進し、教育環境への評価は高い。授業では、プロジェクターを使用しているが、光の映り込みのため、スクリーンが見えづらいうという事象がある。市内小中学校の251教室中、100教室しか遮光カーテンがついていない現状。遮光カーテンの単価は？

教育部長 教室窓側前方に遮光一級カーテンを設置した場合、3〜4万円。

議員 各学校を視察したところ、クラスによってばらつきがあり、格差がある。全体の40%しか遮光カーテンがついていない現状。平等に教育を受ける権利、観点からみて市の見解は？

教育長 学校ごとにバラつきが生じており、本市の教育の課題であり、是正していく。

議員 単純計算して約1千万の予算がかかるが、結局教育環境についてはスタートの段階で間違っているから、子どもたちは学ぶ権利があるのにその平等さが確立されていない。その環境を提示しているのも行橋市。教育委員会であり学校側。早急に平均化し、予算編成も含めて遮光カーテンの導入をすべき。**教育部長** 現状については把握をしっかりとこない、検討して進めていく。**議員** 黒板のスクリーンは、マグネット式が採用されており、落下による破損や子どもたち

保育士等を対象とした処遇改善

オートキャンプ場



動画で観よう！

子どもへも保護者に対しても一定の安心感につながるのではないかと。

オートキャンプ場

議員 利用案内の「利用日の2週間前から料金の50%のキャンセル料が発生する」というキャンセル規定は利用者の視点に立っていない。見直すべきではないか。

教育部長 他施設の運用を調査し、今後どのような内容であれば、利用者にとって使いやすいものになるか検討をさせていただきます。

議員 教育委員会は、専門知識を持ち得ていないからか、指定管理者に対して指導することが出来ないのではないか。教育長の見解を問う。

教育長 指定管理者ときちんとタッグを組み、よりお客様のサービスを提供できるように信頼関係をつくる。ことが一番大事であり、定期的にコミュニケーションを取らなければいけないと思っている。



教育における様々な環境整備



動画で観よう！

のケガの危険性もある。先ほど言った遮光カーテン、スクリーン等、子どもたちへの教育の公平性、安全性をしっかりと考えて、教育の環境整備に努めていただきたい。

議員 体育設備について、各学校のバスケットゴールは、故障、及び動作不良が見受けられた。保護者からの声もいただいていたが、市内の学校に使用出来ない現状はあるか？

教育部長 行橋中学校バスケットゴール1基動作不良。使用禁止期間なし。令和3年度末までに修繕対応予定。今元中学校バスケットゴール2基シャフトに歪み。令和3年10月撤去済。令和2年4月〜令和4年9月まで使用不可。令和4年6月補正予算にて計上予定。

議員 クラブ活動や、体育授業等にも支障をきたすので、早急な対策をお願いする。



各学校のICTを使用した授業風景
・プロジェクター使用時、カーテンの遮光性によって、スクリーンが見えない。
・オンライン授業等でも人の表情すら分からない。
・室内を暗くする必要がある。...etc
※各学校によってカーテン種類が違う、各校統一すべき。



・黒板に張り付ける磁石が弱い。
・落下する。
・子ども達が怪我をする恐れがある。...etc

人事案件

令和4年4月26日、令和4年第11回行橋市議会臨時会において議決を行い同意しました。

行橋市固定資産評価

審査委員会委員の選任

友岡 直紀（ともおか なおき）

議員の異動

令和4年4月26日、令和4年第11回行橋市議会臨時会において当選されました。

行橋京都メディアカルセンター

組合議会議員

- 豊瀬 尉 議員
- 藤本 廣美 議員
- 井上 倫太郎 議員
- 瓦川 由美 議員
- 矢野 潤一 議員

委員会視察研修報告

令和3年度に実施した、常任委員会、特別委員会の視察研修について報告いたします。

委員会研修は、今後の市の取り組みに活用できるよう所属委員会に係る先進地の事例について研修を行うもので、各常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会において実施するものです。



令和3年度委員会研修実績

【文教厚生委員会】
令和3年11月16日～17日
佐賀県鳥栖市・鹿児島県始良市

【基地対策特別委員会】
令和3年11月8日～10日
沖縄県うるま市・中頭郡北谷町

総務委員会、建設経済委員会、議会運営委員会の視察研修は、新型コロナウイルス感染症まん延防止期間と重なったため、中止となりました。

議会日誌

- 2月15日（火）福岡県後期広域連合議員選挙区連絡協議会（書面開催）
- 2月20日（日）議員工藤政宏氏失職
- 2月25日（金）議会運営委員会
- 2月27日（日）行橋市長選挙
- 3月1日（火）～3月16日（水）
令和4年3月第10回行橋市議会定例会
- 3月8日（火）基地対策特別委員会
- 3月18日（金）市長就任式
- 3月18日（金）宮崎県新富町議長来庁
- 3月23日（水）平成筑豊鉄道第7回取締役会（書面開催）
- 3月25日（金）福岡県後期広域連合議員選挙区連絡協議会（豊前市）
- 3月31日（木）退職者送別行事
- 4月7日（木）福岡県北部市議会議長・副議長会（書面開催）
- 4月8日（金）京築地区市町議会議長意見交換会
- 4月13日（水）代表者会議
- 4月20日（水）福岡県市議会議長会（大牟田市）
- 4月21日（木）行橋市老人クラブ連合会総会
- 4月21日（木）静岡県島田市議会行政視察
- 4月23日（土）行橋男女共同参画ネット総会
- 4月23日（土）行橋市ボランティア連絡協議会通常総会
- 4月25日（月）議会運営委員会
- 4月26日（火）令和4年4月第11回行橋市議会臨時会
- 4月26日（火）代表者会議
- 4月27日（水）九州市議会議長会（書面開催）
- 5月16日（木）行橋市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- 5月16日（月）市議会だより編集委員会
- 5月19日（木）吉富町町制施行80周年記念式典（吉富町）
- 5月20日（金）代表者会議
- 5月21日（土）行橋市美術展覧会表彰式
- 5月25日（水）議会運営委員会
- 5月26日（木）航空自衛隊築城基地協賛役員会



4/21 行橋市老人クラブ連合会総会



4/23 行橋市ボランティア連絡協議会通常総会



4/23 行橋男女共同参画ネット総会



5/16 行橋市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会



3/18 市長就任式



3/25 行福岡県後期広域連合議員選挙区連絡協議会

文教厚生委員会

委員長 田中建一 / 副委員長 矢野潤一
委員 西岡淳輔 藤木巧一 瓦川由美 西田憲司

佐賀県鳥栖市

【内容】教科「日本語」の取り組み

鳥栖市では、小中一貫教育の大きな柱として、「豊かな日本語を身に付け、鳥栖市を愛し、次世代を担う子ども」の育成をめざして、平成27年度から全小中学校で教科「日本語」の授業を実施している。日本語や日本の文化について、子どもたちが興味関心を膨らませ、主体的に学ぶことにより、教養を深め、実生活に生かし、それを周りの人に広めることで後世に継承していきたい思いがある。

鹿児島県始良市

【内容】モラリティ・インクルーブメント推進事業

モラリティ・インクルーブメント（＝道徳性の向上）推進事業とは、始良市総合計画に示された道徳のまちづくりプランの具体化を図るもので、確かな自立と公共に貢献する子どもの育成をめざし、学校における道徳教育の充実や推進と併せて、学校・家庭・地域の三者協働による道徳教育の推進に取り組む事業のことである。三者協議会を設けることにより、学校教育活動における道徳教育の重点化や家庭・地域における実践化を図ることで、子どもたちの道徳性が高まっていくことが期待される。



佐賀県鳥栖市での視察の様子
視察項目：教科「日本語」の取り組みについて

基地対策特別委員会

委員長 西岡淳輔 / 副委員長 小見祐治
委員 二保茂則（欠席） 瓦川由美 西田憲司

沖縄県うるま市

【内容】米軍基地に対する取り組み

うるま市は、那覇市から北東へ約25kmに位置しており、沖縄本島の中央東海岸に面している。米軍基地・区域はキャンプ・コートニー、嘉手納爆薬庫地区など7施設である。また、自衛隊基地も4施設が所在しており、基地の面積は約7.6%（6.6km²）を占めている。基地の存在は、都市計画及び振興開発を図る上で大きな制約となっている。また、基地に起因する事件、事故等に対する不安や恐怖等、地域住民との間に種々の影響を与えていると説明を受けた。

沖縄県中頭郡北谷町

【内容】米軍基地に対する取り組み

北谷町は、那覇市から北へ約16kmに位置しており、沖縄本島の中部に位置している。米軍基地・区域は嘉手納飛行場、キャンプ瑞慶覧など4施設が所在しており、基地の面積は約51.6%（7.18km²）を占めている。嘉手納基地から日常的に発生する航空機騒音は、住民の生活環境において甚大な影響、健康被害等を及ぼしている。また、米軍人・軍属及びその家族による事件・事故等の問題について説明を受けた。



沖縄県北谷町での視察の様子
視察項目：米軍基地に対する取り組みについて

議案の審議結果一覧

令和4年3月第10回定例会 3月1日～3月16日



幻想的な桜並木

3月21日から4月10日まで、今川河川敷の桜がライトアップされ、幻想的な風景を多くの人が楽しみました。

全員一致で可決等された議案

提案者：市長

- 報告第1号 令和3年度行橋市一般会計補正予算の専決処分の報告
- 議案第1号 行橋市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第2号 行橋市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第4号 行橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第5号 行橋市消防団条例の一部を改正する条例の制定
- 議案第6号 行橋市共同利用施設の指定管理者の指定
- 議案第7号 行橋市共同育苗施設の指定管理者の指定
- 議案第14号 令和4年度行橋市国民健康保険特別会計予算
- 議案第15号 令和4年度地方卸売市場行橋市魚市場特別会計予算
- 議案第16号 令和4年度行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計予算
- 議案第20号 令和4年度行橋市水道事業会計予算
- 議案第22号 行橋市総合計画基本構想及び行橋市総合計画基本計画の変更

提案者：議員

- 決議第1号 ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議
- 意見書第2号 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書

資産報告書の閲覧

令和4年資産報告書について、行橋市政治倫理条例に基づき、議員から提出がなされました。下記の場所で閲覧ができます。



- 令和4年6月15日（水）から
- 議会事務局（市役所6階）
- 月曜日～金曜日 8時30分～17時
- ※市長含む三役分の資産報告書は、市総務課総務係（市役所4階）で閲覧

本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対 提…提出者（賛成） 退…退席 ※議長（澤田保夫）は採決に加わりません。

件名	提案者	結果	会派/議員名				政友会				市民の会Ⅱ				清流会				諸派			
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	鳥井田 幸生	藤木 巧一	瓦川 由美	西岡 淳輔	小原 義和	井上倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	矢野 潤一	徳永 克子	澤田 保夫	大池 啓勝	小坪 慎也	田中 次子	
議案第3号 基本的人権擁護に関する条例の一部を改正する条例の制定	市長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	-	○	退	×	
議案第8号 令和3年度行橋市一般会計補正予算		可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第9号 令和3年度行橋市国民健康保険特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第10号 令和3年度行橋市介護保険特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第11号 令和3年度行橋市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第12号 令和3年度行橋市水道事業会計補正予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第13号 令和4年度行橋市一般会計予算		可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	
議案第17号 令和4年度行橋市介護保険特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第18号 令和4年度行橋市農業集落排水事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第19号 令和4年度行橋市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
議案第21号 令和4年度行橋市公共下水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	×	
意見書第1号 地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書	議員	否決	×	×	×	×	○	○	提	○	×	×	×	×	×	○	-	○	×	提		

令和4年4月第11回臨時会 4月26日

本会議で賛否が分かれた議案

○…賛成 ×…反対 提…提出者（賛成） 退…退席 ※議長（澤田保夫）は採決に加わりません。

件名	提案者	結果	会派/議員名				政友会				市民の会Ⅱ				清流会				諸派			
			豊瀬 尉	田中 建一	藤本 廣美	小見 祐治	二保 茂則	鳥井田 幸生	藤木 巧一	瓦川 由美	西岡 淳輔	小原 義和	井上倫太郎	小堤 千寿	西田 憲司	矢野 潤一	徳永 克子	澤田 保夫	大池 啓勝	小坪 慎也	田中 次子	
報告第2号 行橋市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告	市長	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	○	退	×		
議案第23号 行橋市教育委員会委員の任命		不同意	無記名投票による採決のため、賛否は特定できません。																			
議案第24号 行橋市固定資産評価審査委員会委員の選任		同意	無記名投票による採決のため、賛否は特定できません。																			